No.	質問・意見内容	回答内容
1	P.95 3) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の当事者ですが、令和5年度の実績(人/年)が0人になっていますが、令和5年度より、2名のピアサポーターが参加しています。 ピアサポーターも当事者であるので、カウントしてもらえたらと思います。来年度以降も参加を予定しています。	羽曳野市地域自立支援推進会議における、地域移行・地域定着 支援部会が、この精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの 構築に向けての協議の場となりますが、令和5年度実績におい て、当事者であるピアサポーターの参加者数に、ご指摘のとおり 記載漏れがありましたので見込量を含め修正しました。
2	P.91 ⑧移動支援事業における精神障害者の実績値及び見込量について 令和3年度が1,069時間、令和4年度が2,861時間、令和5年度見込みが1,500時間、となっていますが、令和4年度の実績の高さの理由を教えてください。 見込量の根拠も合わせて教えてください。	一つの要因として、新型コロナウイルス感染症の影響が背景にあり、令和4年度には利用者数も増え、1日当たりの利用時間についても、増加傾向にあったものと思われます。 尚、令和5年度の実績見込値について、誤りが判明したため、利用者数・35人、利用時間・3,900時間に修正し、今後も外出機会が増えることを想定し、見込量を算出しました。